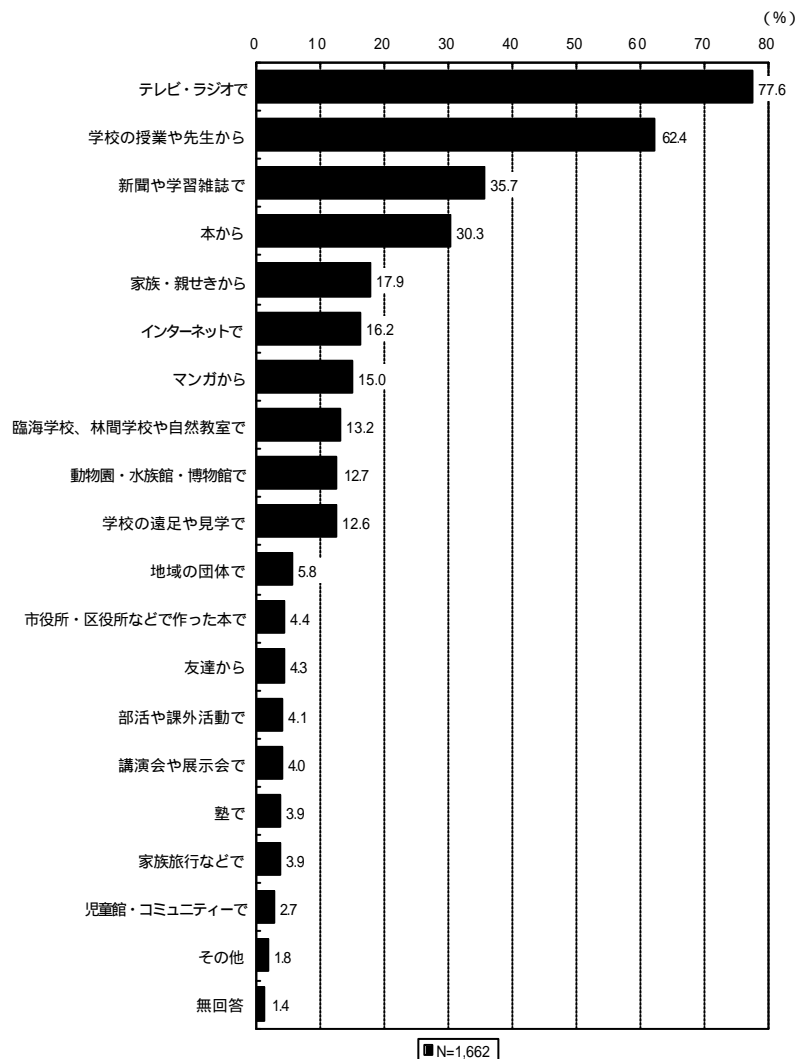


6. 環境問題に関する情報の入手経路（問9）

環境問題に関する情報は、「テレビ・ラジオ」（78%）、「学校の授業や先生」（62%）が2大情報源となっている。小学生は「学校の授業や先生」（73%）、中学生は「テレビ・ラジオ」（83%）が最大の情報源である。

環境問題に関する情報の入手経路は「テレビ・ラジオで」（78%）と「学校の授業や先生から」（62%）が特に多く、2大情報源となっている。30～40%の支持率があったものとしては「新聞や学習雑誌で」（36%）、「本から」（30%）、15～20%の支持率があったものとしては「家族・親せきから」（18%）、「インターネットで」（16%）、「マンガから」（15%）がある。一方、「市役所・区役所などで作った本で」（4%）、「友達から」（4%）、「部活や課外活動で」（4%）、「講演会や展示会で」（4%）、「塾で」（4%）、「家族旅行などで」（4%）、「児童館・コミュニティで」（3%）などは5%を下回っており、情報としての知識獲得は盛んでも参加・体験型の知識獲得は少ない。

【図表 6-1】環境問題に関する情報の入手経路（複数回答）（全体）



小学生は中学生よりも「学校の授業や先生から」(73%)、「本から」(36%)、「臨海学校、林間学校や自然教室で」(17%)、「学校の遠足や見学で」(18%)、「動物園・水族館・博物館で」(19%)が多く、逆に中学生は小学生よりも「テレビ・ラジオで」(83%)が多い。

性別にみると、女子は男子よりも「学校の授業や先生から」(69%)の情報入手が多い。

都市規模別では、政令指定都市で「臨海学校、林間学校や自然教室で」(22%)、町村部で「学校の授業や先生から」(69%)、「本から」(38%)、「インターネットで」(22%)が全体に比べやや高くなっている。

【図表 6-2】環境問題に関する情報の入手経路（複数回答）（学齢別、性別、都市規模別）

	全 体	学齢別		性別		都市規模別			
		小 学 生	中 学 生	男 子	女 子	政 令 指 定 都 市	1 0 万 人 以 上	1 0 万 人 未 満	町 村
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
調査数	1,662	755	907	881	772	299	538	341	484
テレビ・ラジオで	77.6	71.5	82.6	77.8	77.1	77.9	80.5	80.6	71.9
学校の授業や先生から	62.4	72.6	53.9	56.5	69.0	60.2	62.3	55.1	69.0
新聞や学習雑誌で	35.7	35.0	36.3	35.5	35.8	35.5	35.1	37.0	35.5
本から	30.3	36.2	25.4	30.3	30.2	25.8	27.7	27.6	37.8
家族・親せきから	17.9	19.7	16.4	17.0	18.9	15.7	18.4	21.7	16.1
インターネットで	16.2	20.1	12.9	16.7	15.7	14.7	14.3	11.7	22.3
マンガから	15.0	17.6	12.8	17.6	11.9	12.4	16.4	14.1	15.7
臨海学校、林間学校や自然教室で	13.2	17.4	9.7	13.2	13.1	22.4	13.2	7.3	11.6
動物園・水族館・博物館で	12.7	18.9	7.5	12.4	13.2	14.0	11.3	8.2	16.5
学校の遠足や見学で	12.6	17.6	8.5	12.1	13.3	12.7	11.0	10.6	15.9
地域の団体で	5.8	7.8	4.2	6.4	5.2	4.7	5.4	5.9	7.0
市役所・区役所などで作った本で	4.4	4.4	4.4	5.6	3.0	3.3	5.6	3.5	4.3
友達から	4.3	6.2	2.8	4.8	3.6	4.0	3.2	3.8	6.2
部活や課外活動で	4.1	4.6	3.6	5.6	2.5	2.7	5.6	1.5	5.2
講演会や展示会で	4.0	3.4	4.5	4.8	3.2	4.0	3.0	5.9	3.9
塾で	3.9	4.4	3.5	4.1	3.6	5.7	4.8	4.1	1.7
家族旅行などで	3.9	5.6	2.4	4.9	2.6	5.4	3.7	2.3	4.1
児童館・コミュニティーで	2.7	3.6	2.0	3.4	1.9	1.7	3.7	2.1	2.7
その他	1.8	1.5	2.1	1.8	1.8	3.0	1.3	2.1	1.4
無回答	1.4	1.2	1.5	1.5	1.3	3.0	0.9	0.9	1.2